

# ぎんせい

第95号  
平成30年1月1日  
発行

社会福祉法人 銀星の家  
高松市屋島西町2366-11  
TEL (087) 843-4188  
印刷所 銀星の家



12月1日 ふれあいの会（3階体育館）

## 新年ご挨拶

障害者支援施設 銀星の家

施設長 鵜川 和志

明けましておめでとうございます。

皆様には健やかに新年をお迎えのこととお慶び申しあげます。旧年中は障がい者福祉にご理解とご協力を賜りまして、ありがとうございました。

昨年は、十代の若者の活躍や社会福祉法人制度改革の施行と、新しい時代へ流れの変化を感じる一年でした。また今年の四月からは「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」および児童福祉法の一部を改正する法律の施行や、県内においても「香川県障がいのある人や本人も共に安心して暮らせる社会づくりの条例」の施行と障害者福祉は年々充実しつつあります。

今年は戊戌の年になり、調和と不調和を同時にもたらす年とされており前向きに地道な努力を重ねることができます。四月施行の制度改革や新しい条例と、利用者の方々のニーズがしっかりと調和できるよう職員一同、努めたいと思います。今後も皆様のご指導を頂きますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

最後に皆様にとりまして、本年が健康で素晴らしい年でありますように心からお祈り申し上げ新年の挨拶とさせていただきます。

四国新聞販売屋島地区様、読売IC高松東部様（順不同）の  
ご協力により、地区の皆様へお配りしております。

## 創立37周年 創立記念バザー

- とき 平成30年 4月15日(日) 午前10時～午後3時
- ところ 銀星の家施設内

- ・ふれあいステージ
- ・提供品販売コーナー
- ・食べ物コーナー
- ・キッズコーナー
- ・協賛企業コーナー
- ・銀星オリジナル製品販売コーナー

### ◎提供品のお願い

ご家庭でねむっている品物、贈答品等あればご一報下さい。  
お伺い致します。（但し、未使用品に限らせていただきます。）

### ◎ボランティア募集

当日、販売や準備などを手伝ってくれる方を募集します。

問い合わせ先 TEL 087-843-4188



今年のアトラクションには一年振りに新人職員によるダンスステージがありました。またゲストによるコンサートは大いに盛り上がり皆さん楽しいひと時を過ごしました。

## ふれあいの会

銀星の家 生活支援員 清水 剛志

## 市長激励訪問

銀星の家 リーダー 大西 健次郎

九月二十九日（金）にお忙しい公務の合間を割いて高松市長大西秀さんが激励訪問に当施設に来訪されました。市長さんから利用者の皆さんに心温まるプレゼントを頂きました。当施設からは、施設で作った手作りの焼き菓子と、アートリンク事業で描いた絵を印刷したオリジナルタオルをお渡しました。その後、市長さんと記念撮影をして大変和やかな時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



あ  
と  
が  
き

あけましておめでとうございます。  
世間ではインフルエンザやノロウイルス  
が流行っていますが体調管理には気をつけ  
ていきましょう。

# 日帰り旅行 神戸方面

銀星の家 生活支援員

真鍋 幸

十月四日（水）十一日（水）の二回に分けて神戸マリンピアへ日帰り旅行に行きました。大型バスに乗り、神戸マリンピアに着くまでの気心の知れた仲間との三時間の旅は、ワクワクして話も止まらずあつという間でした。

海沿いの為、外に出ると少し肌寒く感じましたが昼食時には、お寿司やラーメンなど好きな物を食べ舌鼓を打ちました。帰りは淡路サービスエリアにも立ち寄り、皆さん思い思いに沢山のお土産を買って楽しまれました。

皆の気持ちがしつかりと伝わったのか、見事な旅行日和でよりよい思い出となる一日になりました。



## 日帰り旅行 淡路島方面

ぎんせいワークサービス管理責任者

マネージャー 中村 光伸

十一月十日（金）に日帰り旅行で淡路島のワ

ールドパークONOKOROを行ってきました。

午前九時に施設を出発し、予定通り十一時前に現地に着きました。少し早い昼食でしたが、メインのハンバーグをおかずと一緒に普段とはちがうロケーションで食欲が進み、ほとんどの人があつたという間に平らげていました。昼食後は各グループに分かれ、目当てのアトラクションに乗り楽しんだり、園内を散策したり、お土産を買うなどして過ごしました。日帰り旅行だったのであつという間に時間が過ぎてしましましたが、秋の晴天のなか楽しいひと時を送れました。



## クリスマス会

ぎんせいワーク 就労継続支援B型

職業指導員 松本 優子

十二月二十二日（金）にクリスマス会を行いました。最初に今年も無事に一年間過ごすこと



## 香川県シェイクアウト訓練に参加

シェイクアウト訓練は、安全確保行動を通じて、地震防災の必要性を改めて認識し学校、家庭、職場などで防災対策を確認するきっかけと

する訓練です。

香川県は、十一月一日に実施され参加しました。地震を想定して「姿勢を低く」「体・頭を守つて」「揺れが収まるまでじっとして」という安全行動をとりました。

そして、プラスワン訓練として地震後火災が発生したことを想定した避難訓練を実施しました。利用者の皆さん、素早く避難することが出来ました。大規模地震の発生時には、まずは、自らの身は自らで守るという「自助」の考え方に基づいて、「いのち」を守ることが大切であることを改めて再認識する機会となりました。



# 卓球バー

銀星の家 マネージャー

谷田 浩之

十月一日（日）第八回香川県卓球バレー大会が、かがわ総合リハビリテーションセンターで盛大に開催されました。久しぶりの参加となる我が「銀星の家」からは、選び抜かれた精鋭？

利用者7名と職員4名が合同チームを作つて、交流コースに参加し思う存分練習の成果を発揮することができました。

すっかり気を良くした選手たちは、来年はハイクラスになるチャレンジコースへ参加し、必ず優勝すると意気込んでいます。



## 避難訓練

防火管理責任者

大西健次郎

十一月二十八日に、夜間の火災を想定した避難訓練を実施しました。

利用者の皆さん、居室で放送を聞き出火場所を把握した上で、速やかに避難をしました。夜勤職員は、自力避難困難者の避難援助の訓練を行い、実際火事になつた時の対応について確認をしました。訓練を通して、防災意識を高めることができます。

その後の水消火器訓練では、実際に消火器を使って訓練を行い、参加者は真剣な様子で訓練に取り組みました。今後も定期的に訓練を実施していきます。



十一月と十二月に分かれてイオン高松に出掛けました。日によつては天候に左右されたりもしましたが、楽しみにしていた買い物クラブ！

広い店内を散策しながら買い物を楽しみ、そして昼食に舌鼓を打ち楽しめ時間を満喫できたようでした。その答えが表情に表れていた様に思います。

# 買い物クラブ

銀星の家 生活支援員

竹一 明

十一月と十二月に分かれてイオン高松に出掛けました。